

# JIS

## スプリングピン

JIS B 2808 : 2013

(JSMA/JSA)

平成 25 年 1 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

|       | 氏名      | 所属                         |
|-------|---------|----------------------------|
| (委員長) | 高 増 潔   | 東京大学                       |
| (委員)  | 相 羽 繁 生 | 株式会社東郷製作所 (一般社団法人日本ばね工業会)  |
|       | 石 丸 尋 士 | 公益社団法人自動車技術会               |
|       | 市 川 直 樹 | 独立行政法人産業技術総合研究所            |
|       | 大 橋 宣 俊 | 日本ねじ研究協会                   |
|       | 梶 尾 茂 樹 | 大阪機工株式会社 (一般社団法人日本工作機械工業会) |
|       | 高 辻 利 之 | 独立行政法人産業技術総合研究所 (東京電機大学)   |
|       | 田 淵 宏 政 | 社団法人日本バルブ工業会               |
|       | 堀 功     | 日本工具工業会                    |
|       | 遠 山 史 雄 | 一般社団法人日本ベアリング工業会           |

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 41.1.1 改正：平成 25.1.21

官 報 公 示：平成 25.1.21

原 案 作 成 者：一般社団法人日本ばね工業会

(〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町 12 MH-KIYA ビル TEL 03-3251-5234)

一般財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 高増 潔)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

|                              | ページ |
|------------------------------|-----|
| 序文                           | 1   |
| 1 適用範囲                       | 1   |
| 2 引用規格                       | 1   |
| 3 種類及び記号                     | 2   |
| 4 材料及び記号                     | 2   |
| 5 形状及び寸法                     | 3   |
| 5.1 スプリングピンの形状及び寸法           | 3   |
| 5.2 スプリングピンの取付孔径             | 4   |
| 5.3 スプリングピンの溝の形状及び幅          | 4   |
| 6 硬さ                         | 4   |
| 7 せん断強さ                      | 4   |
| 8 表面処理                       | 5   |
| 9 外観                         | 5   |
| 10 試験                        | 5   |
| 10.1 寸法                      | 5   |
| 10.2 硬さ試験                    | 5   |
| 10.3 せん断強さ試験                 | 5   |
| 10.4 外観試験                    | 6   |
| 11 検査                        | 6   |
| 12 製品の呼び方                    | 6   |
| 13 製品の表示                     | 7   |
| 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 | 16  |
| 解 説                          | 20  |

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本ばね工業会（JSMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 2808:2005** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

## スプリングピン

## Spring pins

## 序文

この規格は、2007年に第3版として発行されたISO 8748、ISO 8750、及びISO 8751、2009年に第3版として発行されたISO 8752、並びに2009年に第2版として発行されたISO 13337を基に、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。また、1986年に第1版として発行されたISO 8749を基に、“10.3 せん断強さ試験”を規定した。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。

## 1 適用範囲

この規格は、溝付きスプリングピン及び二重巻きスプリングピン（以下、スプリングピンという。）について規定する。

**注記** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 8748:2007, Spring-type straight pins—Coiled, heavy duty,

ISO 8749:1986, Pins and grooved pins—Shear test,

ISO 8750:2007, Spring-type straight pins—Coiled, standard duty,

ISO 8751:2007, Spring-type straight pins—Coiled, light duty,

ISO 8752:2009, Spring-type straight pins—Slotted, heavy duty,

ISO 13337:2009, Spring-type straight pins—Slotted, light duty（全体評価：MOD）

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

## 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0401-1 寸法公差及びはめあいの方式—第1部：公差、寸法差及びはめあいの基礎

JIS B 1091 締結用部品—受入検査

**注記** 対応国際規格：ISO 3269, Fasteners—Acceptance inspection (IDT)

JIS G 3311 みがき特殊帯鋼

JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯

JIS G 4313 ばね用ステンレス鋼帯

JIS G 4401 炭素工具鋼鋼材